

平成25年度第1回 英語教育FD/ICT活用研究委員会 議事概要

- I. 日 時：平成25年11月1日（金）17：00～19：00
- II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室
- III. 出席者：田中委員長、北出委員、小林委員、山本委員、五十嵐委員
（事務局）井端事務局長、森下、松本
- IV. 資料
- 資料① 平成25年度英語教育FD/ICT活用研究委員会の活動計画
- 資料②-1 英語教育における教育改善モデルについてアンケートの内容
- 資料②-2 英語教育における教育改善モデルについてアンケート集計結果
- 参考1 学士課程教育の現状と課題に関するアンケート調査（平成25年8月中央教育審議会資料）
- 参考2 これからの大学教育等の在り方について（平成25年5月教育再生実行会議第三次提言資料）
- 参考3 教育振興基本計画（平成25年6月閣議決定資料）
- 参考4 学びの革命世界が舞台（新聞情報）
- その他 平成25年度委員名簿、平成25年度公益社団法人私立大学情報教育協会事業計画書

V. 議事内容

1. 平成25年度の英語教育FD/ICT活用研究委員会の活動計画について
- 平成25年度は、能動的学修の実現に向け、ICTの活用を含めた効果的な学修の取り組み方策、教員の教育指導の開発について今後一層研究を進めるため、サイバーFD研究員の先生方へのアンケートを踏まえた見直しを2回の委員会で行う。その上で、平成26年度に向けた教育改善モデルの一層の充実・改善及び実現に向けた研究の意識合わせを行う。
2. 教育改善モデルのアンケートの検討について
- 資料②-1によりサイバーFD研究員の先生からいただいた15件の意見について内容を検討した。
3. アンケートの主な意見
- (1) 英語教育における学士力の考察の到達目標、到達度について
- 概ね妥当であるとのことをご意見をいただいたが、意見を踏まえて以下のように見直し、修正した。
- 主な意見と検討内容（意見は①～④、検討内容は*で示す）
- ① 着実に実施していけば堅固な英語教育のインフラとなる提案だと思う。
- ② 学生の基礎学力に応じた設定が必要ではないか。
- * この提案は、各大学が教育酷評、実情に応じて、検討・作成ための参考と考えています。
- ③ ラジオは時代遅れの感じである、ネット上の幅広い情報を利活用すべき。
- * 到達目標2の説明を次のように見直し、修正した。
- ここでは、国際社会で課題解決や目標達成を行っていくために、世界の人々と相互理解を図ることを目指し、英語を用いて意見を形成・交換できなければならない。そのため、必要な情報を従来のメディアに加えてネット上の新たなメディアを通じて、迅速・正確に収集・理解し、有効活用できることを目指す。
- * 到達目標2 到達度②を以下のように見直し、修正した。
- 様々なメディアを通じてニュースや番組などを視聴・鑑賞し、その概要を伝達・意見交換できる。
- * 到達目標3 到達度②を以下のように見直し、修正した。
- 専門分野におけるテーマについて英語で意見交換・発表することができる。

(2) 教育改善モデルについて

肯定的な意見が多く寄せられたが、基礎学力不足の対策、音声英語の強化、異文化理解等の取り組みを強化する必要があるとの意見が寄せられたが、いただいたご意見は今後の課題として継続して研究を進めることにした。

(3) 専門性、教育力、FD活動と課題について

概ね賛同であるが、教員間の連携強化、Cab-Do リスト等のFDの強化、ワークショップ等の取り組み強化が必要等の声寄せられた。

4. 社会の動きなどを踏まえた能動的学修等の動向の意識合わせについて

参考1 学士課程教育の現状と課題に関するアンケート調査、参考2 これからの大学教育等の在り方について、参考3 教育振興基本計画、参考4 学びの革命世界が舞台（新聞情報）等を報告し、新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて、国・社会から様々な提言が行われており、大学に改革行動が求められていることや、能動的な学びを実現する授業改善の取り組み、全学的な教学マネジメントの課題と対策、教員の教育力向上の課題、情報通信技術（ICT）を活用した授業改善への取り組みと課題等について意識合わせを行った。

昨年までの5年間に亘り研究を進めた「大学教育への提言」未知の時代を切り拓く教育とICT活用で提案した内容が学士課程教育の現状と課題に関するアンケート調査の結果や内閣府、中央教育審議会等の方向と一致しており、このことを踏まえて平成26年度にむけた教育改善モデルの一層の充実・改善及び実現に向けた取り組みを研究することを確認した。

5. 次回の委員会

日時：12月21日

場所：私立大学情報教育協会 事務局 会議室